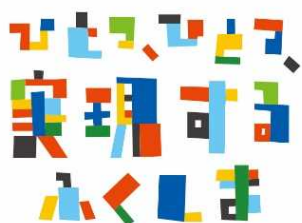




## 全国学力・学習状況調査問題

主に「図形」に関する問題を集めました。  
ご活用ください。



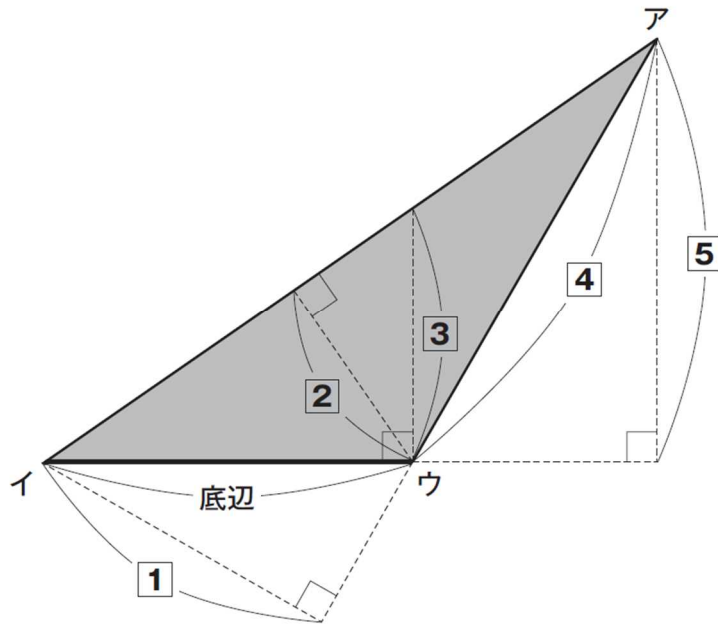
Vol. 4 (平成28年度～30年度)

5

下の三角形アイウの面積の求め方を考えます。

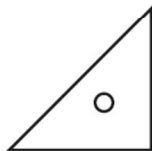
辺イウを底辺とすると、三角形アイウの高さはどこの長さになりますか。

下の 1 から 5 までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

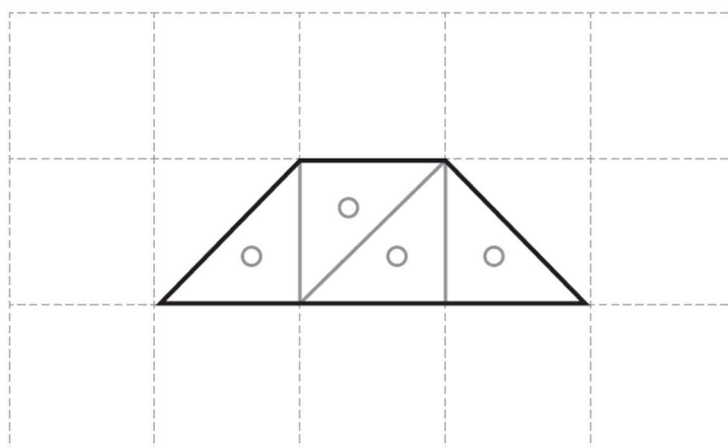


6

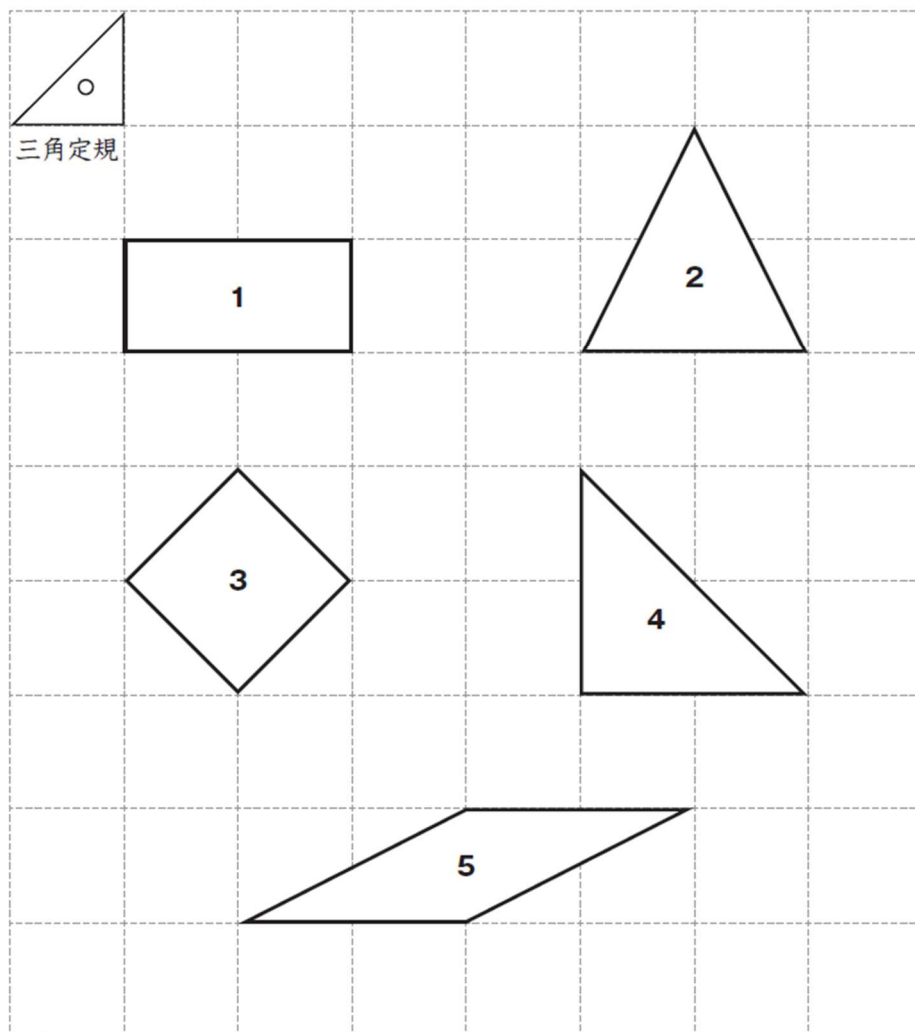
次のような、二等辺三角形の三角定規があります。



この三角定規を4枚<sup>まい</sup>使うと、下のように台形をつくることができます。



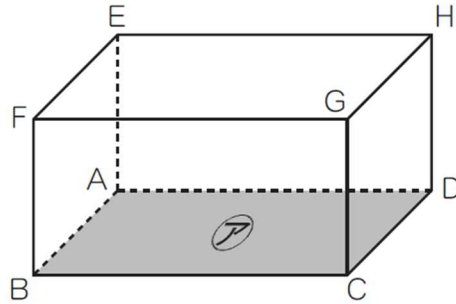
この三角定規を4枚使うと、ほかにどのような形をつくることができますか。  
下の **1** から **5** までの中から**3つ**選んで、その番号を書きましょう。



7

直方体には、6つの面があります。

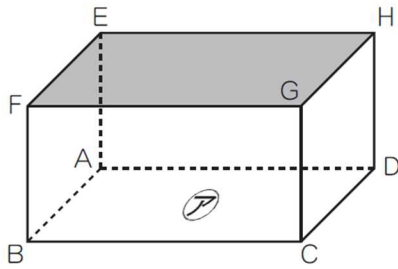
下の図の、面 $\text{ア}$ を面 $\text{ABCD}$ と呼びます。ほかの面も同じように呼びます。



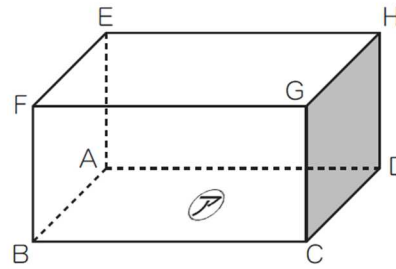
面 $\text{ア}$ に垂直な面はどれですか。

下の **1** から **5** までの中からすべて選んで、その番号を書きましょう。

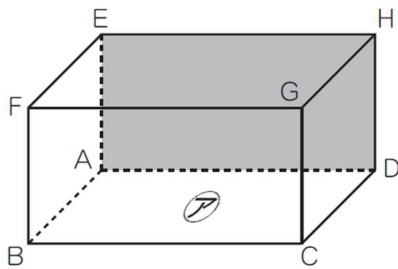
**1** 面 $\text{EFGH}$



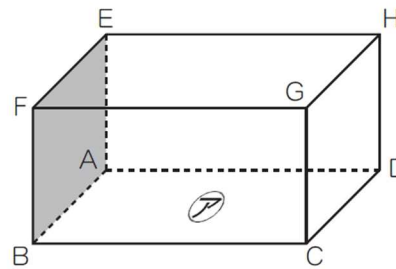
**2** 面 $\text{GCDH}$



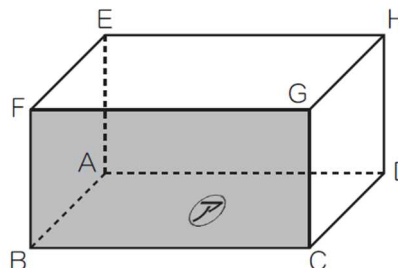
**3** 面 $\text{EADH}$



**4** 面 $\text{FBAE}$



**5** 面 $\text{FBCG}$



1

1辺が7 cmの正方形について次のように話しています。



正方形の縦の長さを1 cm 短くし、横の長さを1 cm 長くすると、面積はどうなりますか。

よしさんは、下のよう計算しました。

7 cm

7 cm

正方形

⇒

6 cm

8 cm

できた長方形

縦の長さ	×	横の長さ	=	面積
7		7		49
1 cm ↓ 短く		1 cm ↓ 長く		正方形の面積 49 cm <sup>2</sup>
6		8		48
				できた長方形の面積 48 cm <sup>2</sup>



面積は、もとの正方形の面積より1 cm<sup>2</sup>小さくなりました。

(1) よし子さんは、1辺が8 cmや9 cmの正方形の場合でも、縦の長さを1 cm短くし、横の長さを1 cm長くすると、面積が1 cm<sup>2</sup>小さくなるかどうかを、下のように調べました。

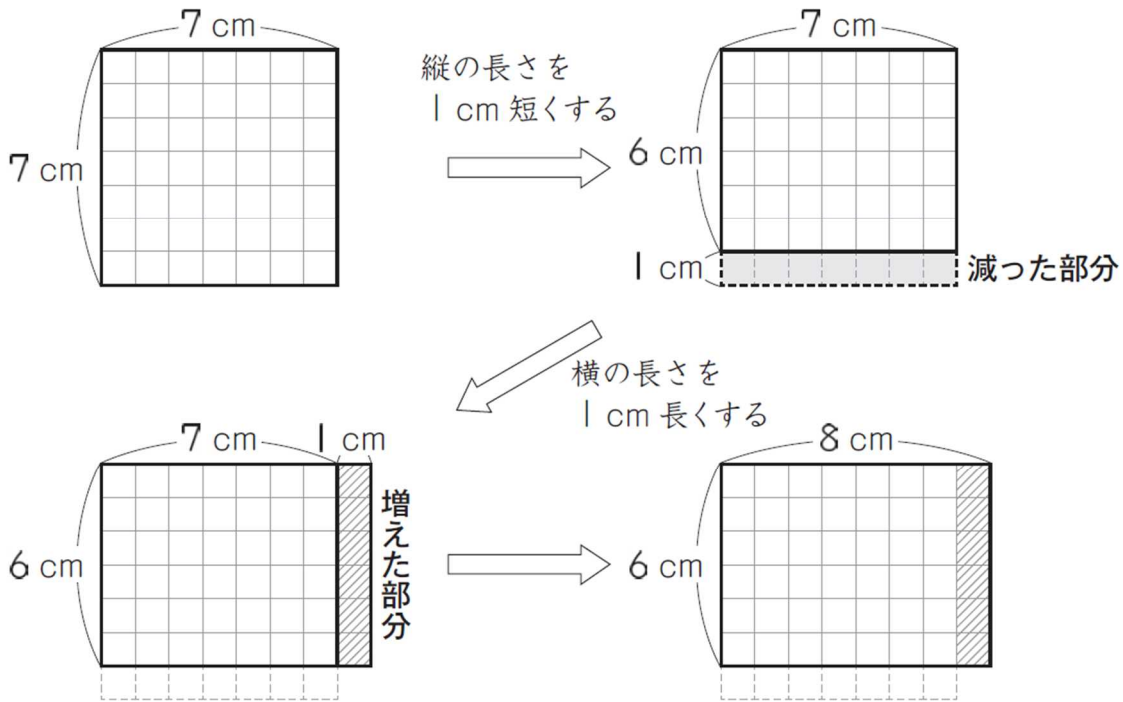
下のア、イ、ウに入る数を書きましょう。

1辺が8 cmのとき			
8	× 8 = 64	正方形の面積	64 cm <sup>2</sup>
↓	↓		
7	× 9 = 63	できた長方形の面積	63 cm <sup>2</sup>
1辺が9 cmのとき			
9	× 9 = 81	正方形の面積	81 cm <sup>2</sup>
↓	↓		
ア	× イ = ウ	できた長方形の面積	ウ cm <sup>2</sup>



1辺が8 cmや9 cmの正方形の場合でも、7 cmのときと同じように、面積は1 cm<sup>2</sup>小さくなりました。

よし子さんは、正方形の縦の長さを1 cm 短くし、横の長さを1 cm 長くすると、面積が1 cm<sup>2</sup> 小さくなることを、1 辺が7 cm の正方形を使って、次の図のように考えました。



そして、その考えを下のように説明しました。

**【よし子さんの説明】**

正方形の縦の長さを1 cm 短くすると、  
減った部分の面積は  $1 \times 7 = 7$  で、7 cm<sup>2</sup> です。

続けて、横の長さを1 cm 長くすると、  
増えた部分の面積は  $6 \times 1 = 6$  で、6 cm<sup>2</sup> です。

減った部分と増えた部分を比べると、  
 $7 - 6 = 1$  で、増えた部分の面積のほうが1 cm<sup>2</sup> 小さいです。

だから、面積は、もとの正方形の面積より1 cm<sup>2</sup> 小さくなります。



(2) 次に、正方形の縦の長さを2 cm 短くし、横の長さを2 cm 長くすると、面積はどうなるかを、1辺が7 cm の正方形を使って考えます。



よし子さんと同じ考え方を使えば、面積が4 cm<sup>2</sup> 小さくなる  
ことがわかります。



【よし子さんの説明】をもとに、面積が4 cm<sup>2</sup> 小さくなることを説明  
すると、どのようになりますか。

下の①, ②, ③に入る説明を、言葉と式を使って書きましょう。

【説明】

正方形の縦の長さを2 cm 短くすると、

①

続けて、横の長さを2 cm 長くすると、

②

減った部分と増えた部分を比べると、

③

だから、面積は、もとの正方形の面積より4 cm<sup>2</sup> 小さくなります。

3

ともみさんの学校では、小学校に入学する前の子どもたちを招待して学習発表会を行います。子どもたちは、24人来る予定です。学習発表会では、来る予定の子どもたち全員に、メダルを作ってわたすことになっています。

1人分のメダルの材料は、次のとおりです。



先生は 2000 cm のリボンと、縦が 39 cm、横が 54 cm の長方形の厚紙を用意しています。ともみさん、はるおさん、あかねさんの3人は、リボンと厚紙が足りるかどうかについて考えています。

- (1) 24人分のメダルの材料として、今あるリボン 2000 cm で足りるかどう  
かを、3人はそれぞれの式で考えています。



$$80 \times 24 = 1920$$



$$2000 \div 80 = 25$$



$$2000 \div 24 = 83.3 \dots$$



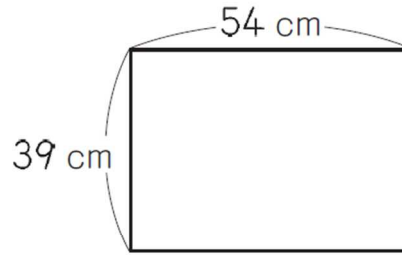
リボンは足りません。

上の3人の式は、それぞれ何を調べるための式ですか。

下の **1** から **3** までの中から **1つずつ** 選んで、それぞれ番号を書きま  
しょう。

- 1** 今あるリボンから、1人分のリボンを何本取ることができるか
- 2** 今あるリボンから、1人あたり何 cm 取ることができるか
- 3** 全員分のリボンを取るのに必要な長さは何 cm か

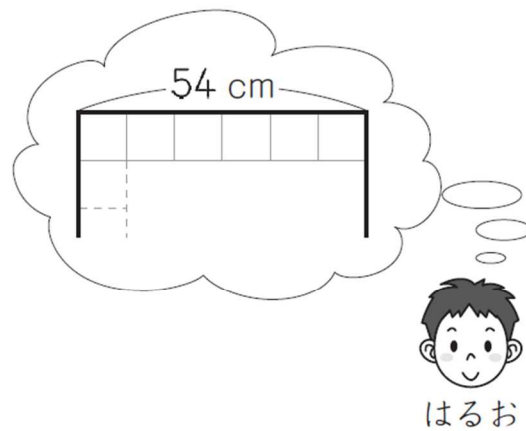
(2) はるおさんは、縦が 39 cm、横が 54 cm の長方形の厚紙 1 枚から、1 辺が 9 cm の正方形を 24 個かいて切り取ることができることに気がきました。



はるおさんは、1 辺が 9 cm の正方形を 24 個かくことができるわけを、厚紙の縦と横の長さに着目して説明しようとしています。

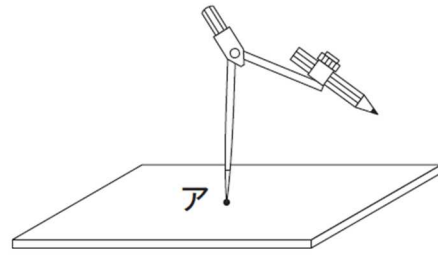
**はるおさんの説明**

厚紙の横の長さは 54 cm です。  
正方形の 1 辺が 9 cm だから、  
 $54 \div 9 = 6$   
正方形は横に 6 個かくことができます。



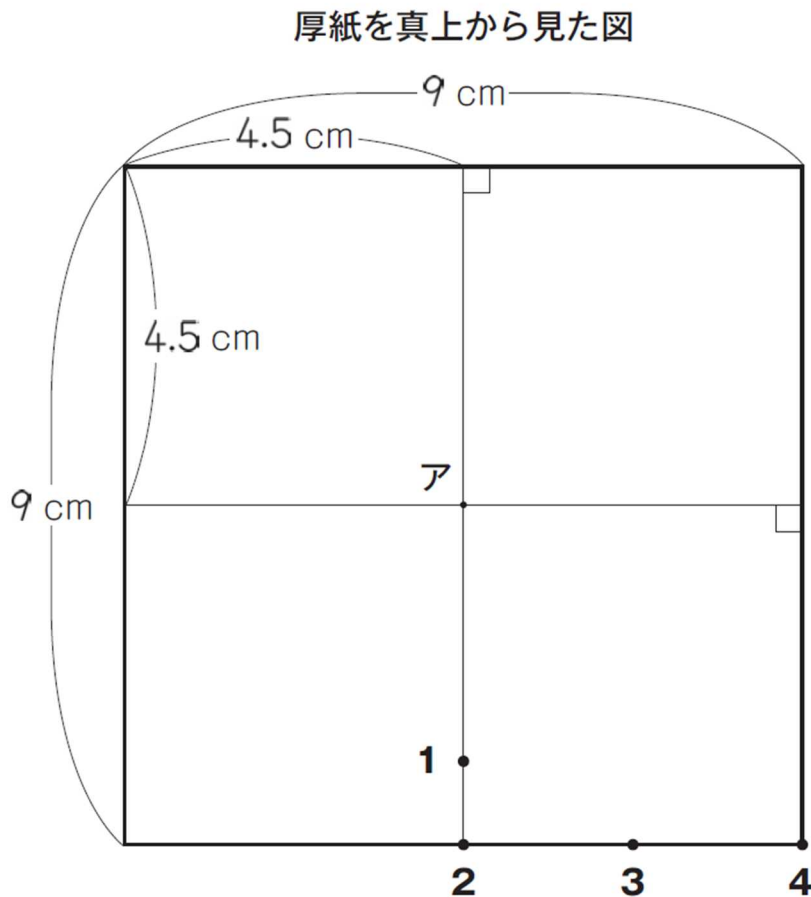
はるおさんの説明に続くように、1 辺が 9 cm の正方形を 24 個かくことができるわけを、言葉や式を使って書きましょう。

- (3) 1辺が9 cmの正方形になるように  
切り取った厚紙に、コンパスを使って、  
できるだけ大きな円をかいて切り取り  
ます。



次の厚紙を真上から見た図の、アの場所にコンパスの針<sup>はり</sup>をさす場合、下の **1** から **4** のどこにえんぴつの先があうようにして、コンパスを開けばよいですか。

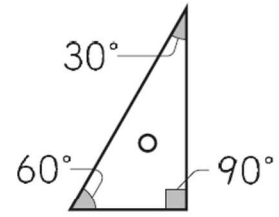
コンパスのえんぴつの先をあわせる場所（●）を、下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



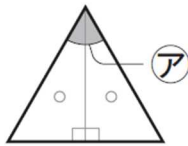
5

右のような、 $30^\circ$ 、 $60^\circ$ 、 $90^\circ$ の角をもつ三角定規があります。

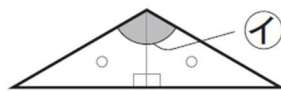
この三角定規を2枚使って、同じ長さの辺をあわせて、次の3種類の図形をつくりました。



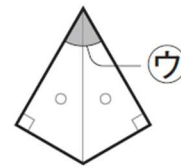
① 正三角形



② 二等辺三角形



③ 四角形



先生

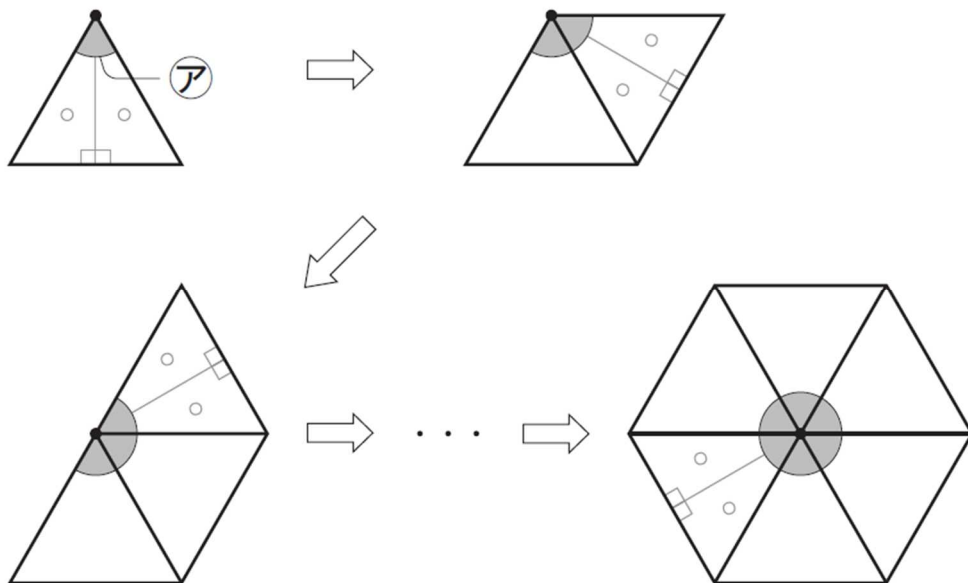
これらの図形の中から1種類を選んで形をつくります。

ア、イ、ウのそれぞれの角が1つの点のまわりに集まるように、選んだ図形を並べていくと、どのような形ができますか。



ゆうた

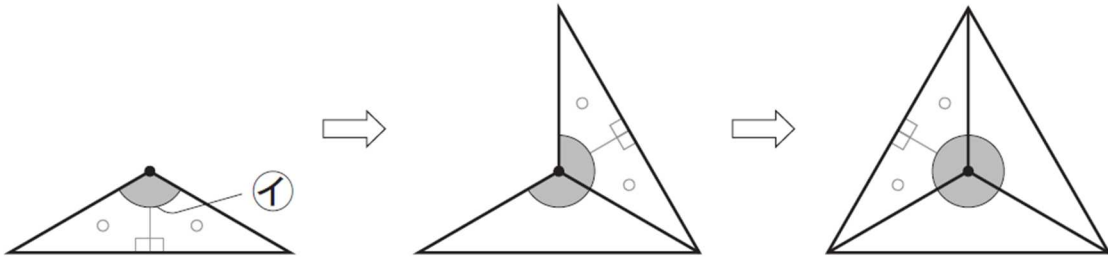
アの角が1つの点のまわりに集まるように、①の正三角形を並べていくと、6つで、正六角形ができました。



(1) 次に、下のように、②の二等辺三角形を選んで形をつくります。



①の角が1つの点のまわりに集まるように、②の二等辺三角形を並べていくと、3つで、正三角形ができました。



どうして3つでぴったりつくることができるのでしょうか。



$360 \div 120 = 3$  で、商が3になり、わり切れるからです。



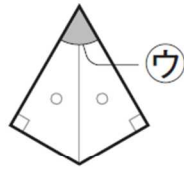
そうですね。

では、 $360 \div 120$  は、どのようなことを計算している式ですか。説明してみましょう。

$360 \div 120$  は、どのようなことを計算している式ですか。

言葉と数を使って書きましょう。その際、「360」と「120」が何を表しているかがわかるようにして書きましょう。

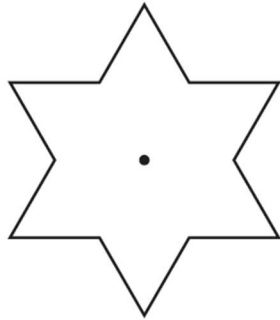
(2) 今度は、③の四角形を選んで形をつくります。



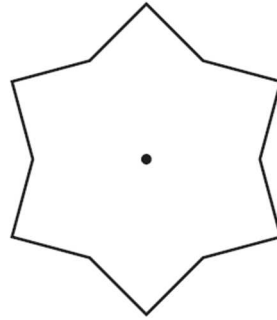
③の角が1つの点のまわりに集まるように、③の四角形を並べていくと、6つで、ある形ができます。どのような形ができますか。

下の 1 から 4 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

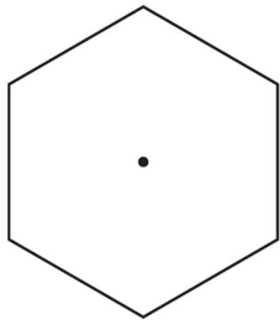
1



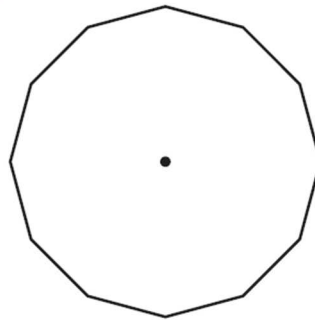
2



3



4

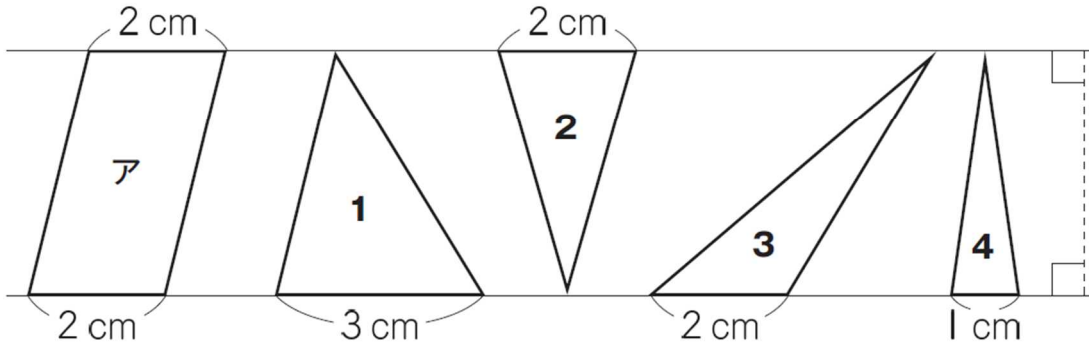




5

平行な2本の直線を使って、平行四辺形や三角形をかきました。

下の **1** から **4** までの三角形の中で、平行四辺形アの面積の、半分の面積であるものはどれですか。すべて選んで、その番号を書きましょう。



6

点Oを中心とする円を使って、図1のような正五角形をかきます。

図1の点A, 点B, 点C, 点D, 点Eは正五角形の頂点です。

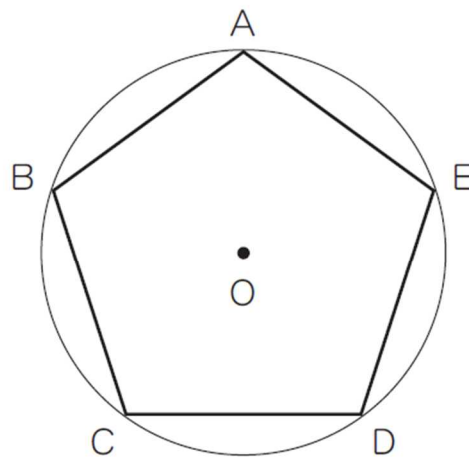


図1

まず、図2のように半径をかき、円周と交わった点を点Aとします。

次に、図3のように半径をかいて点Bの位置を決めます。このとき、角アの大きさは何度になればよいですか。答えを書きましょう。

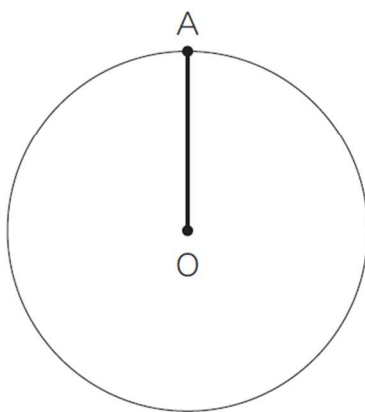


図2

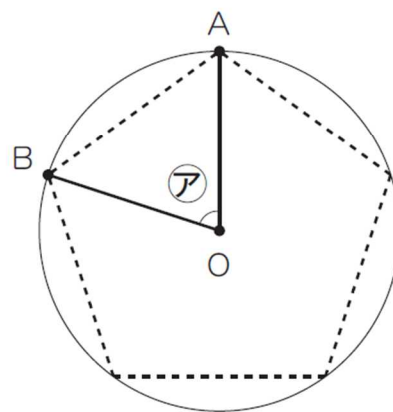
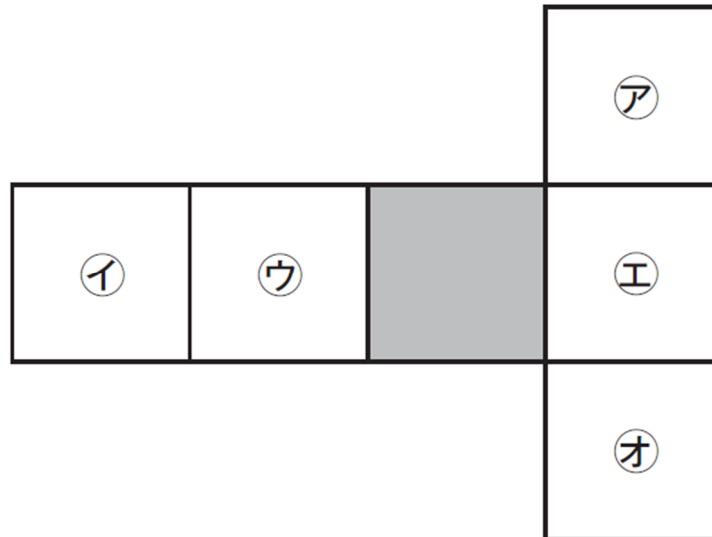



図3

7

次の図は立方体の<sup>てんかいず</sup>展開図です。



この展開図を組み立てたときに、色のついた面（）と平行になる面は、**ア** から **オ** までのうちどれですか。

下の **1** から **5** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 **ア**
- 2 **イ**
- 3 **ウ** と **エ**
- 4 **ア** と **イ** と **オ**
- 5 **ア** と **ウ** と **エ** と **オ**

5

月は、地球のまわりを回りながら、地球に近づいたり、はなれたりしています。月の大きさは実際には変わりませんが、月が地球に最も近づいたときに、最も大きく見え、地球から最もはなれたときに、最も小さく見えます。

地球から見える満月を円とみて、最も大きく見えるときの見かけの直径を「最大の満月の直径」、最も小さく見えるときの見かけの直径を「最小の満月の直径」ということにします。



「最大の満月の直径」と「最小の満月の直径」を比べたとき、「最小の満月の直径」をもとにすると、「最大の満月の直径」は約14%長いです。



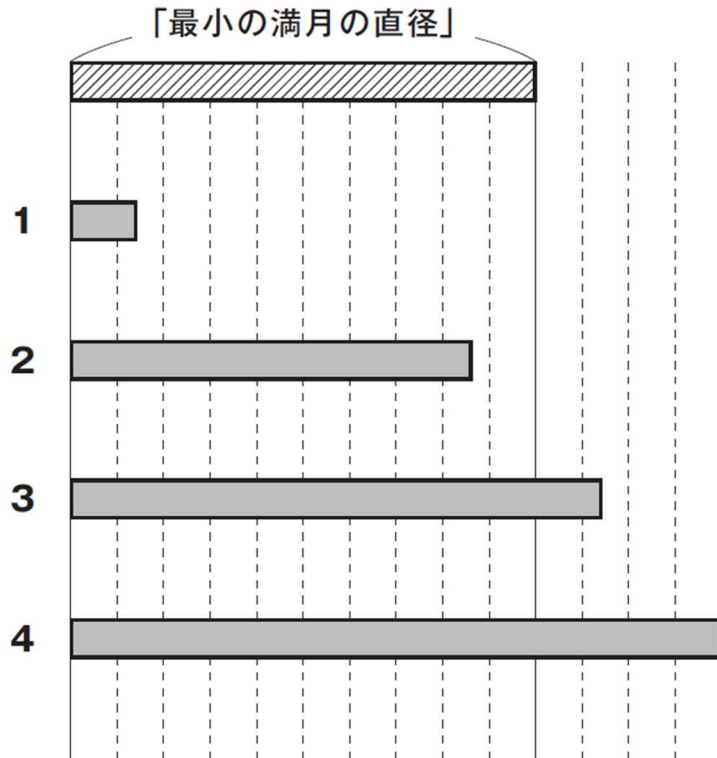
最も小さく見えるとき  
(イメージ)



最も大きく見えるとき  
(イメージ)

(1) 「最小の満月の直径」を , 「最大の満月の直径」を  として、  
図に表します。

「最小の満月の直径」をもとにして「最大の満月の直径」が14%長いことを表しているものを、下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



月の直径を、硬貨<sup>こうか</sup>の直径に置きかえて考えます。

1円玉, 100円玉, 500円玉の直径は, それぞれ下のとおりです。

硬貨の種類とその直径

1円玉	100円玉	500円玉
		
20 mm	22.6 mm	26.5 mm

- (2) 「最小の満月の直径」を1円玉の直径としたときに、「最小の満月の直径」をもとにして14%長くなっている「最大の満月の直径」は, 100円玉と500円玉のどちらの直径に近いですか。

下の **1** と **2** から選んで, その番号を書きましょう。

また, 選んだ硬貨のほうが「最大の満月の直径」に近いと考えたわけを, 言葉や式を使って書きましょう。

**1** 100円玉

**2** 500円玉

6

図1は、1目もりが1 cmの方眼紙のマス目にあわせて1辺が1 cmの立方体を置き、その上に立方体がぴったり重なるように置いている様子を表しています。

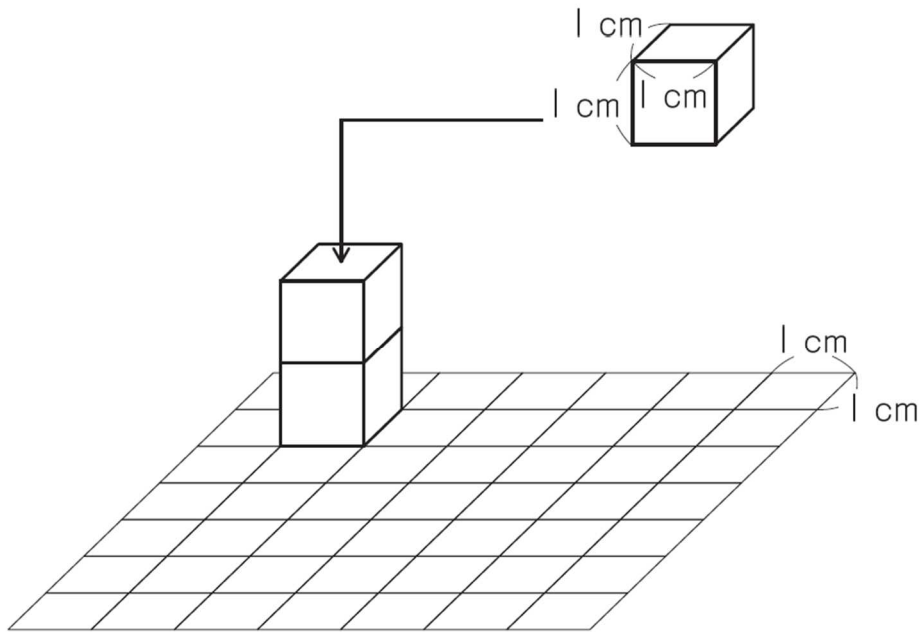


図1

図2のように立方体を置いたときの、立方体の位置の表し方を考えます。

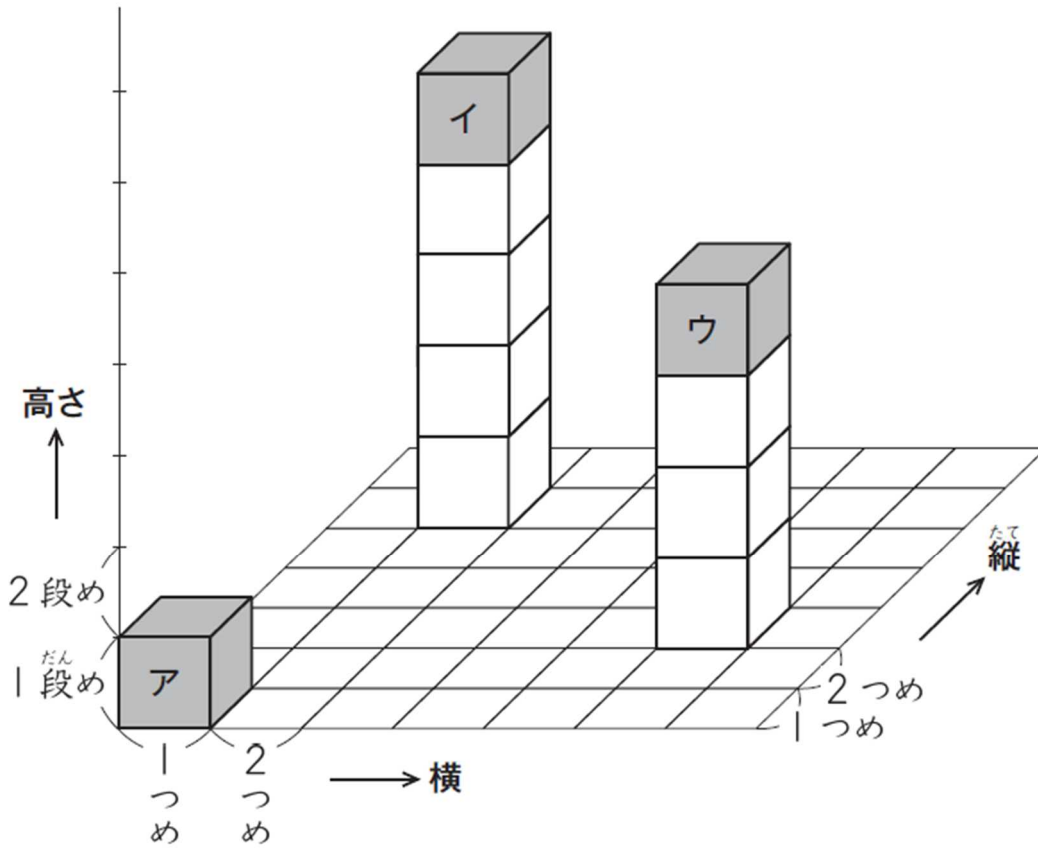


図2

上の図2のとき、立方体アと立方体イの位置を、次のように表します。

立方体アの位置	(横 1つめ, 縦 1つめ, 高さ 1段め)
立方体イの位置	(横 2つめ, 縦 6つめ, 高さ 5段め)

このとき、立方体ウの位置は、どのように表すことができますか。

答えを書きましょう。



7

次の問題に答えましょう。

(1) 円周率を求める式を、下の **1** から **4** までの中から 1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1** 円周の長さ × 半径の長さ
- 2** 円周の長さ × 直径の長さ
- 3** 円周の長さ ÷ 直径の長さ
- 4** 直径の長さ ÷ 円周の長さ

(2) 下の文の  にあてはまるものを考えます。

円があります。この円の直径の長さを 2 倍にします。  
このとき、直径の長さを 2 倍にした円の円周の長さは、もとの円の円周の長さの  倍になります。

上の文の  にあてはまるものを、下の **ア** から **エ** までの中から 1つ選んで、その記号を書きましょう。

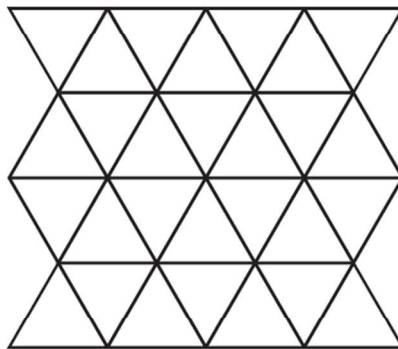
- ア** 2
- イ** 3.14
- ウ** 4
- エ** 6.28

1

身のまわりには、図形の辺どうしがぴったりあっていて、すきまも重なりもなくしきつめられている模様もようがあります。はるとさんたちは、これらの模様に興味をもちました。

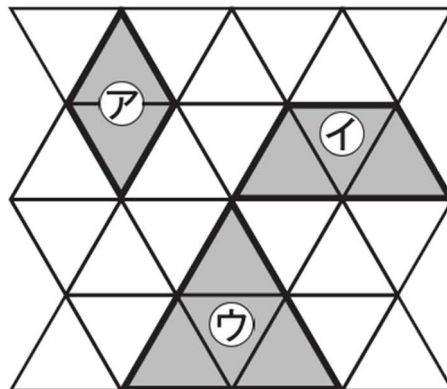
はるとさんたちは、まず、うろこ模様を調べることにしました。

はるとさんたちが調べているうろこ模様は、合同な正三角形でしきつめられていました。



うろこ模様

はるとさんたちは、うろこ模様の中に、いくつかの正三角形でできている図形を見つけました。





はると

正三角形2つでできている、ひし形①を見つめました。



ともや

正三角形3つでできている、台形②を見つめました。



かすみ

正三角形4つでできている、正三角形③を見つめました。  
ほかに、正三角形4つでできている図形を見つけることはできないのかな。

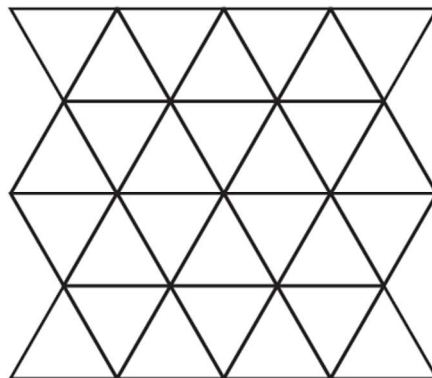
(1) 正三角形4つでできている図形を、うろこ模様の中から見つけます。

どのような図形を見つめることができますか。

見つけることができる図形を、下の 1 から 4 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 長方形
- 2 直角三角形
- 3 平行四辺形
- 4 正六角形

※ 必要ならば、下のうろこ模様を使って考えてもかまいません。

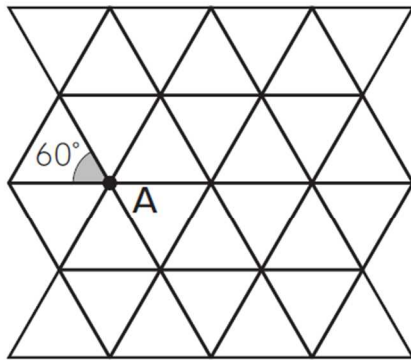


うろこ模様

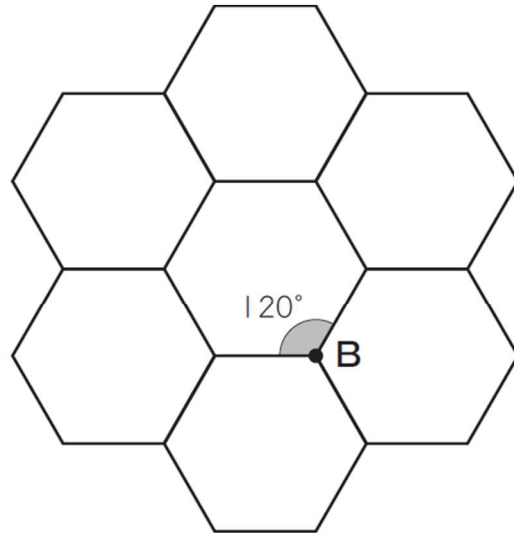
はるとさんたちは、次に、きっこう模様<sup>もよう</sup>も調べることにしました。

はるとさんたちが調べているきっこう模様は、合同な正六角形でしきつめられていました。

はるとさんたちは、うろこ模様ときっこう模様について、話し合っています。



うろこ模様



きっこう模様



はると

図形の辺どうしがぴったりあっていて、すきまも重なりもなくしきつめられているので、点Aや点Bのまわりに集まった角の大きさの和は、それぞれ  $360^\circ$  になっているはずです。



ともや

点Aのまわりには、正三角形が6つしきつめられています。正三角形の1つの角の大きさは  $60^\circ$  なので、点Aのまわりに集まった角の大きさの和は、 $60 \times 6 = 360$  で、 $360^\circ$  です。

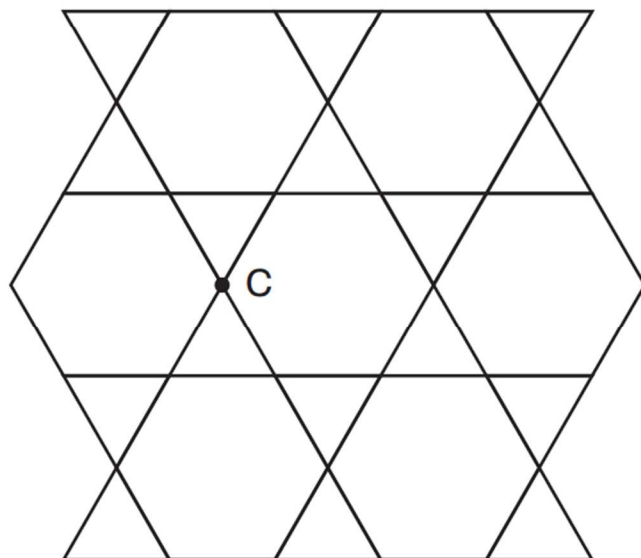


かすみ

点Bのまわりには、正六角形が3つしきつめられています。正六角形の1つの角の大きさは  $120^\circ$  なので、点Bのまわりに集まった角の大きさの和は、 $120 \times 3 = 360$  で、 $360^\circ$  です。

はるとさんたちは、さらに、かごめ模様も調べることにしました。

はるとさんたちが調べているかごめ模様は、合同な正三角形と合同な正六角形でしきつめられていました。



かごめ模様



はると

点Cのまわりに集まった角の大きさの和は、 $360^\circ$ になっています。

- (2) 点Cのまわりに集まった角の大きさの和が、 $360^\circ$ になっていることを、着目した図形の「名前」と「角の大きさ」がわかるようにして、言葉や式を使って書きましょう。